



今月のスマイル



↓ 歩崎公園周辺の湖岸にて清掃活動をする参加者の皆さん



美 第85回 霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦 美しい水辺を取り戻すために

3月6日、歩崎公園を拠点地区会場として「第85回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦」を開催。この活動は霞ヶ浦の水質浄化活動を推進するために、昭和49年から実施されています。当日は、地元の方や市民団体、企業、行政関係者など約500人が参加。霞ヶ浦湖岸の約3kmの清掃活動を行い空き缶やビンなどのゴミを回収しました。



生徒会による老人ホーム慰問会 温まるお年寄りとの交流

3月16日、下稲吉中学校生徒会の生徒9人が3グループにわかれ、市内3カ所の老人ホームを慰問。普段触れ合うことのないお年寄りに、校内のこぶしの木の枝で作った杖を届けたいとの思いから生徒会が計画。訪れた生徒からは「杖を渡したときに大変喜んでいただき、嬉しさで達成感を感じることができた」との感想がありました。



↑ クイズを楽しむ下稲吉中学校生徒会の生徒とお年寄りの皆さん



いのちの教育 Part2 いのちを守る 地域でみんなの命を守る

2月25日、志筑小学校でPTA主催による「いのちの教育 Part2 いのちを守る」が行われました。地域住民も含めた初の試みで、約180人が参加。市西消防署職員からAEDの使い方と心臓マッサージの組み合わせによる心肺蘇生法を学びました。「地域の一員としてみんなを助けてあげたい」などの感想が代表児童からありました。



↑ 西消防署の職員からAEDの説明を受ける児童や保護者の皆さん

茨 第10回市町村サッカー協会チャンピオン大会 城新聞社杯ふるさとドリームマッチで頂点

2月14日、ひたちなか市で「茨城新聞社ドリームマッチ第10回市町村サッカー協会チャンピオン大会」の決勝が行われ、見事頂点に立った「かすみがうら UNITED」が大会報告のため市役所を訪問してくれました。市内3チームからの選抜チームで、大会初出場での快挙。「市のPRに貢献できました」との高柳監督から感想がありました。

在校生がつくるトンネルをくぐり最後の卒業式に臨む卒業生。校長先生から一人一人に卒業証書が授与されました(牛渡小：3月閉校)は感謝の気持ちを込めて保護者に花をプレゼント。退場では在校生や保護者に温かく見送られ涙ぐむ卒業生も(安飾小：3月閉校)



市内7小学校で最後の卒業式 思い出と希望を胸に...

3月10日に市内3中学校で、3月18日に市内13小学校で卒業式が行われ、児童426人、生徒399人が思い出が詰まった学び舎を巣立ちました。3月末で長い歴史に幕を閉じた霞ヶ浦地区の小学校7校は、最後の卒業式。校長先生から卒業証書が手渡されると、卒業生らは緊張の中にも希望に満ちた晴れやかな表情で、しっかりと卒業証書を受け取っていました。

↓ 坪井市長と植樹を行うかすみがうらライオンズクラブの綿引隆会長



市 「想いの桜」植樹式 市制10周年を記念して寄贈

2月24日、かすみがうらライオンズクラブ(会長：綿引隆)から市制施行10周年を記念して「想いの桜」が寄贈され、霞ヶ浦庁舎で植樹を行いました。植樹した桜が見事な枝ぶりになるのにはまだまだ時間はかかりますが、きれいな桜が咲きほこり憩いの場として地域の皆さんに親しんでいただけるよう、大切に育てていきます。



かすみがうら市健康づくり講演会 認知症を支えるためにできること

2月27日、千代田公民館講堂で「認知症って、なに？」と題し、獨協医科大学教授の六角僚子先生をお迎えし講演会を開催。参加者は320人。認知症の症状や支える家族の役割などを講演。劇団いくりによる寸劇も行われ、認知症のケアなどを分かりやすく紹介。参加者は熱心に聴き入り、認知症への理解を深めました。



↑ 講演する六角僚子先生と熱心に聞き入る参加者の皆さん